（参考）１単位当たりの授業時間数について

各授業科目の単位数は、学則第 21 条に規定するように、45 時間の学修を必要とする内容をもって１単位とすることを標準とし、次の基準により計算します。

授業形態	単位数	必要な学修時間の計	授業時間数	授業時間外学修（事前・事後学修等）
講義	2 単位	90 時間	週 2 時間×15 週＝30 時間	90-30＝60 時間
演習	1 単位	45 時間	週 2 時間×15 週＝30 時間	45-30＝15 時間
	2 単位	90 時間	週 2 時間×15 週＝30 時間	90-30＝60 時間
実験・実習・実技等	1 単位	45 時間	週 3 時間×15 週＝45 時間	（教員の設定する時間）
実習＊	1 単位	45 時間	30 時間	45-30＝15 時間
体育実技	1 単位	45 時間	週 2 時間×15 週＝30 時間	45-30＝15 時間

※＊印の実習＝教育実習、学校体験活動、心理実習、ソーシャルワーク実習、保育実習、ふれあい実習、福祉ボランティア